

# よしかわ 議会だより

NO.169  
平成28年5月1日



発行：吉川市議会  
編集：吉川市議会広報委員会  
〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1  
TEL & FAX (982) 9421  
http://www.city.yoshikawa.saitama.jp



吉川市議会3月定例会 議場のようす

## 平成28年度予算が可決

防災対策事業・

市制施行20周年事業などを実施

### 3月定例会の概要

3月定例会は、2月25日から3月18日までの23日間にわたり開催されました。

市長提出議案59件は、すべて原案のとおり可決・同意し、議員提出議案は3件を上程、2件を可決しました。

また、3日間にわたり行われた「市政に対する一般質問」では、17人の議員が市政全般にわたり市の見解をただしました。

### 市長提出議案

新年度一般会計予算  
203億2700万円で  
スタート

一般会計の予算は、前年比1.6%減の203億2700万円となり、第5次総合振興計画前期基本計画の効果的な実施に向け、様々な事業が展開されます。

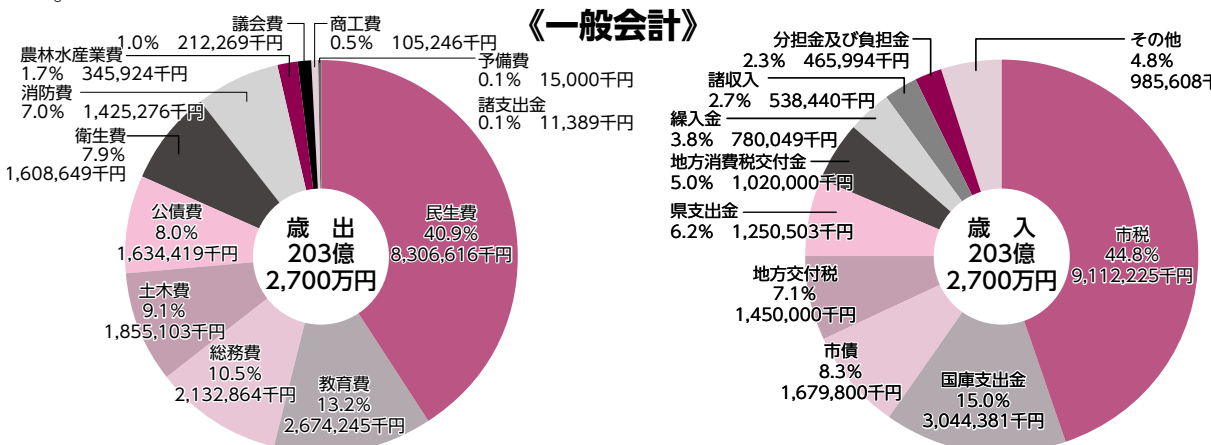
### 市長提出議案

次ページへ続く

### 今号の主な内容

- ① 平成28年度予算を可決
- ② 施政方針に会派代表者が問う！
- ③ 答えて市長！一般質問
- ④ 常任委員会の審査から
- ⑤ 審議結果・編集後記
- ⑥
- ⑦
- ⑧

### 《一般会計》



### 《水道事業会計》

収益的収入及び支出	予算額(千円)
水道事業収益	1,542,157
水道事業費用	1,479,941

資本的収入及び支出*注	予算額(千円)
資本的収入	121,753
資本的支出	742,495

### 《特別会計》

会計別	予算額(千円)	前年度比(%)※
国民健康保険	8,598,168	△ 2.7
下水道事業	1,345,674	4.8
農業集落排水事業	42,636	△31.3
介護保険	3,342,701	2.4
後期高齢者医療	489,267	10.1
合計	13,818,446	△ 1.2

※平成27年度当初予算と6月補正予算を合わせた予算額と比較しています。

注：水道事業会計において資本的収入が資本的支出に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんする。

特別会計など  
新年度予算決まる  
5つの特別会計と水道事業会計の平成28年度予算は左表の通り決まりました。

i 広報紙  
検索



### 平成28年度一般会計 こんな事業を実施します

武蔵野操車場跡地及び  
周辺地区整備事業  
6,092万5,000円

吉川美南駅の東口周辺地区  
整備に係る基礎調査の委託等  
を行います。

### 防災対策事業

3億7,366万9,000円  
防災行政無線のデジタル化  
に係る経費や災害用備蓄物資  
を購入します。

### 中学校建設事業

5,433万3,000円  
(仮称) 第4中学校建設に  
係る設計や地質調査の委託を  
します。

### 市制施行20周年記念事業

記念式典  
3,522万1,000円  
※「平成28年熊本地震」発生により  
記念式典は、中止になりました。  
市勢要覧作成  
3,957万7,000円  
吉川むかしばなし刊行  
1,89万6,000円

他、各種20周年  
イベントに  
関係する事業を  
行います。



## 討論

平成28年度一般会計予算に対し3名の議員が討論  
を行いました。  
その概要を討論者が要約してお知らせします。

賛 成  
自民・みらい

加藤 克明

賛 成  
市民の会・無所属

岩田 京子

賛 成  
公明党吉川市議団

五十嵐恵千子

歳入では、人口増加に伴う個人市民税の増収、新築家屋の増加などによる固定資産税、都市計画税の増収など市税全体で2億7千万円の増収が見込まれています。歳出においては、防災への取組として、災害時の情報として防災行政無線のデジタル化やテレビ埼玉のデータ放送活用など予算化。福祉関係では、28年4月から認可保育所2ヶ所を開始、新たに29年度の開所に向けての整備支援など。また、産前・産後の子育てが大変な時期のヘルパー利用費の一部助成など、安心して子育てができるまちづくりが推進されるものと期待しております。また、国の「地方創生加速化交付金」を活用し実施する「観光地域づくり支援事業」にも、まちの魅力を高める事業となることを期待し、積極的な市政運営に取り組んで頂く事を望み賛成討論とします。

吉川市は28年度、市政施行20周年で様々な記念事業がある。これらの事業を一次的なイベントとなることなく、機会とらえ、市民相互の一体感と吉川市への愛着心の向上のためにも周知、工夫をし、皆さんにとって、心に残る20周年であり、その先の市民参加へのきっかけとなり、未来へつなげることを期待する。TPP合意の影響で、農業は間違いなく大変な状況が予測される。国の補正により、吉川市でも2,677万円が「担い手確保、経済強化対策費」として充てられる。新しい農業委員会の体制の中で、法人や大規模農家だけでなく、小規模農家も含めた、きめ細やかな取組の継続を心がけながらも、攻めの農業を。第5次総合振興計画後期基本計画を見据え、足元を固め、自立した自治体をめざして頂くことをお願いし賛成討論とする。

平成28年度予算は、約203億円で、前年度予算比約1.6%の減となっておりますが、市民の様々なニーズを捉え、住みよさの向上が期待される予算編成であることが伺えます。注目のべき点は、防災行政無線のデジタル化やテレビ埼玉データ放送の活用、木売却としを活用した貯留施設の整備に向けた予算計上に加え新たに産前・産後の母親にヘルパーを派遣する事業の開始、待機児童解消を目指す施設整備の促進及び民間保育所への支援が一層充実され高く評価致しますが、今後は保育士確保の支援策も期待致します。その他、公共交通全体のあり方検討や認知症簡易チェックサイトの開設、障がい者の就労支援策推進、女性特有のがん検診拡充等も評価致します。今後も全体感に立ち各種事業を着実に進める事を切望し賛成致します。

### 議員提出議案

#### 平成28年度予算修正案 否決

平成28年度一般会計予算に対する修正動議がありました。修正案の内容は、子育て支援として学校給食費徴収金の引き上げ額を減額するため、歳入予算のうち繰入金金を3,394万5,000円増額し、諸収入を3,394万5,000円減額するというもの。修正案は、賛成少数により否決となりました。

### 市長提出議案

前ページから続き

#### 吉川市いじめ問題 対策連絡協議会等条例

この条例の制定により、「吉川市いじめ問題対策連絡協議会」、「吉川市いじめ問題対策委員会」、「吉川市いじめ問題再調査委員会」を設置し、市内小学生のいじめ防止等の対策を推進します。

#### 監査委員

4月22日をもって任期満了となる大泉将平氏が再度選任されました。

#### 公平委員会委員

委員の死亡により欠員が生じたため、後任に高鹿幸一氏が選任されました。

#### 農業委員会委員

法律の改正に伴い、農業委員会の全ての委員が3月31日をもって任期満了となるため、次の18名が新たに任命されました。  
消費者の誰もがより安心できる相談体制を確立します。

### 人事案件

#### ◆教育長

3月31日をもって任期満了となる染谷行宏氏が再度任命されました。

#### ◆教育委員会委員

4月22日をもって任期満了となる神田美栄子氏が再度任命されました。

#### ◆人権擁護委員

6月30日をもって任期満了となる森田扶美子氏が再度選任されました。









答えて市長！

# 一般質問

今定例会では、17名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。  
会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は6月上旬となる予定です。

## 中小企業の活性化について

### 戸田 馨

問 中小企業が活性化するためには、中小企業振興条例の制定は必須であり、条例の制定と共に様々な仕掛けによる中小企業とまちの発展を考えるべきだと考えるが、市の見解は。

答市長 商・工・農まで含めた経済振興という広い観点での「条例制定を調査検討」してゆく。経済振興の為に「企業訪問」による市政との連携深化や、商・工・農の現場に足を運び「商品ブランド化」など様々な事業を始めている。今後は総合戦略審

議会にて審議員から出た意見である「人材マッチング」の機会設定や、「地元産業の紹介本」の作成を展開し、さらに20周年の記念事業をうまくからめながら、継続した経済振興を図りたい。

### ◆予防医療の推進について

問 乳がんの早期発見と正しい知識の普及や啓発、検診受診率の向上が重要だが市の見解は。

答市長 高濃度乳腺等の体質を考えた「乳がん検診の質の向上」や、「乳がん検診受診率向上」の為に取り組みを、行政・議員でプロジェクトを組み進める。

## 「安売スーパー」問題に市は適切な対応を

稲垣 茂行

問 市民の「生活環境保持」を将来にわたり適切に保持するため、条例改正を提案したい。悪臭防止対策の追加と環境保全協定の見直しが必要と考えるが。

答市民生活部長 悪臭防止法や埼玉県生活環境保全条例による対応も進める。また、環境保全協定は、個別的公害対策につな

がることから、対象事業の範囲拡大について調査研究していく。

答市長 公共交通網の整備検討を担当に指示した。

問 「占用許可」についての今後の対応は。

答政策室長 市内の特徴と市民ニーズをとらえた公共交通ネットワークの構築を検討するなかで、バス事業者等と協議し、事業を実施していきたい。

問 24条を使うことは無理だと思ふ。結論から言えば、市が「安売スーパー」に対し期限を区切り、住民との話し合いで妥協点を見出すよう求め、調整することが解決につながるかと考えるが。

答市長 周辺住民の苦しみは受け止めており、市の果たす役割も理解している。一方の側を否定せず、より良い状況になる様落としどころを探っていく。住民と事業者が話し合える場を作っていく。

## 市民が気軽に外出できる公共交通網の整備を

遠藤 義法

問 民間路線バスの充実と同時にタクシー事業者や市民、市の三者で協議し、吉川に適合した交通施策を実施すべきである。

答都市建設部長 木売落しを活用した貯留施設は、都市計画決定後平成29年度から事業計画作成などを行い、第一期工事として5カ年で実施する計画である。須賀榎戸地区は、今後短、中、長期の治水計画を行う。当面、暫定措置として新方川へ強制排水する仮設大型ポンプを設置するため埼玉県と協議している。

## 美南駅東口アクセス向上と一の橋交差点改善の検討へ

降旗 聡

問 地域の方々から、吉川美南駅へのアクセスが悪く危険で利用できないといった声が寄せられています。そこで、上第二大場川側道の簡易舗装、簡易街灯設置で駅までのアクセス向上についての考えは。

答都市建設部長 上第二大場川の側道は、吉川美南駅へのアクセス道路として、歩行者や自転車の通行が増えていると認識していることから、今後、検討します。また、簡易舗装や街灯についても費用的なことや吉川美南駅周辺整備の関係と併せて検討していきたい。

また、木売新田の集会施設から入り組んだの舗装となつていますが、今後、行うに当たってはそういったことを含めて検討していきたい。

問 一の橋交差点（北東側歩道部分）改修について。

答都市建設部長 電柱や支線、照明灯が混在しています。電柱の移設が可能か、東電と調整します。なお、舗装していない部分は歩道の勾配や路面排水の状況などを調査し、アスファルト舗装などの対策をします。

## 学校トイレ洋式化の促進について

稲葉 剛治

問 「学校トイレのタイプが和式トイレで使いにくく、学校でトイレを我慢してお家に帰ってくる」「小学校入学前に学校トイレが和式だから、近隣ショッピングセンターで練習させている」という声を聞いている。学校トイレ洋式化の設置を推進しはと考えるが見解を伺う。

答教育部長 家庭や公共施設における洋式トイレの普及が進んでおり、市の学校施設においても、これまでの大規模改修工事にあわせて、学校の意見を聞きながら、段階的に洋式トイレの設置を進めてきた。また、早期に対応が出来ない学校については、学校や保護者の方の意見を聞きながら、トイレの使用方や洋式化について検討していく。

問 今後洋式トイレの設置を進めるにあたり、生徒参加型のトイレづくり、災害の観点も取り入れて頂きたいかがか。

答市長 毎日使うトイレなので、生徒と一緒に考える事も、災害時の事も考え気持ちは入れて庁内の調整を進めて行きたい。







### ふるさと納税の今後は

林 美希

問 吉川まちづくり応援寄附金制度、今後の展開は。  
答 政策室長 事業者発掘、分野をまたいだ新商品の開発など。

問 お礼の手紙の工夫、寄附の用途の報告などアフターフォローにあたる努力をしては。  
答 政策室長 事業者連絡会議を立ち上げる予定、その中で検討する。

問 ガバメントクラウドファンディング開設の予定は。  
答 政策室長 従来の返礼品を拡充させてから検討する。

◆病児・病後児保育の課題は  
問 病児病後児保育施設、開室日の3割が利用者0という数字をどう判断するか。  
答 健康福祉部長 必要な児童が概ね利用できていると考えている。緊急サポート事業と



病児保育室のようす

補完支援していく。

問 緊急サポート事業の周知に努めるとの答弁が過去あったが変化が見られない。情報提供方法を提案するなど、委託先への積極的な介入を望む。  
答 市長 広報に力を入れ周知を図る。不安感や使い勝手についての声を拾い精査・対応する。

### 市民バスの復活を望む声は切実。市はどう応えるのか

小林 昭子

問 病院や買い物へ行くのも大変。ぜひ、市民バス復活を。  
答 市長 多くの声をいただいている。私は公共交通をきちんと整備してほしいと捉えているので市民バスに限定して整備しようとは考えていない。3年をかけるとも考えていない。出来る限り早く形にしていきたい。本格的に担当と調整し進めていく。

◆資材置き場の実態調査を  
問 生活環境の悪化と原因。適切な管理なのか、調査と是正を。  
答 市民生活部長 どのくらい時間がかかるかわからないが、ご指摘の通りと考えているので状況を把握できればと考えている。

◆新きぼり三郷境堰止め対策  
問 川端地域の雨水対策として、用排水路「新きぼり」下流に設置の堰の解除が必要。工場排水で汚濁した水質の改善が解除の条件だがその後の対応は。  
答 教育部長 ①民間活力を活用

答 市民生活部長 三郷市からは、「地元農家から、現況では堰の解除は困難」と回答されているとの事。3月12日工場側が行った水路清掃の成果を確認すると共に今後も継続的に取り組む。

### 誰もが健康に暮らせるまちに

五十嵐 恵千子

問 ①当市の健康づくり施策の現状と課題は。②当市プロジェクトチーム等を立ち上げ、(仮)吉川市健康づくり基本条例の制定を。③健康づくりについて、市民が理解し行動したくなる概要版の作成を。④企業と行政の協働で、健康な方と要介護の狭間にいる方を支える「ギャップシニアサービス事業」開始を。  
答 健康福祉部長 ①1次計画の評価を踏まえた2次計画に基づき、健康寿命の延伸と健康格差の縮小、生活習慣病の発症予防に取り組んでいる。②重要と考え、調査・研究します。③作成する必要があると考え前向きに検討する。④企業との連携・目的・役割分担・効果等を考え積極的に検討する。

◆野外スポーツ環境の充実を  
問 ①江戸川河川敷整備の内容。②(仮称)第4中学校建設地の借地返還タイムリミットと小学校グラウンド使用は地域のスポーツ少年団を最優先に考えては。  
答 教育部長 ①民間活力を活用

問 市議会議員選挙市民要望から  
健康遊具の設置を。②木売高富遊歩道の街路樹の剪定と街灯のLED化を。③小中学校トイレ洋式便器化を。④市道2・123号線と市道2・747号線の美南中央公園東入口交差点に横断歩道の設置を。⑤南中学校周辺の水害対策について。  
答 都市建設部長 ①公園再生プロジェクトの中で検討。⑤総合治水計画の直しの短、中、長期設定の中で調整池も有効手段の一つなので検討していく。

### 市議会議員選挙 市民要望から

小野 潔

問 市議会議員選挙市民要望から①公園トイレの洋式便器化、健康遊具の設置を。②木売高富遊歩道の街路樹の剪定と街灯のLED化を。③小中学校トイレ洋式便器化を。④市道2・123号線と市道2・747号線の美南中央公園東入口交差点に横断歩道の設置を。⑤南中学校周辺の水害対策について。  
答 都市建設部長 ①公園再生プロジェクトの中で検討。⑤総合治水計画の直しの短、中、長期設定の中で調整池も有効手段の一つなので検討していく。

◆新庁舎建設について  
問 規模7500㎡〜7700㎡、約1000㎡縮減したのか、何故免震構造でなく耐震構造か。  
答 市長 市長選挙、市長キャラバンで市民の声を聴いた結果。

問 吉川市では環境配慮率先実行計画に基づいて、一事業者として温室効果ガス削減に取り組んでいる。全庁的に取り組むために、市長が計画全体の責任者として環境保全推進会議を掌理し、経営陣の方々とPDCAプロセスに則って、統括的に取り組む体制になっているが、現状と課題は。  
答 市民生活部長 27年度、推進会議は2回開催。第4次環境配慮率先実行計画案の目標と温室効果ガス削減の取組について検討。第4次計画では監査員制度を設けチェック体制を強化し、市民や事業者に対して先導的な目標で、実効性のある計画とすることが課題である。

### 環境配慮率先実行計画 第四次スタートに向けて

岩田 京子

問 市議会議員選挙市民要望から①公園トイレの洋式便器化、健康遊具の設置を。②木売高富遊歩道の街路樹の剪定と街灯のLED化を。③小中学校トイレ洋式便器化を。④市道2・123号線と市道2・747号線の美南中央公園東入口交差点に横断歩道の設置を。⑤南中学校周辺の水害対策について。  
答 都市建設部長 ①公園再生プロジェクトの中で検討。⑤総合治水計画の直しの短、中、長期設定の中で調整池も有効手段の一つなので検討していく。

問 目的のことが優先され、なかなか積極的な取組ができていないようだが、職員への教育の徹底が、定着に繋がると思うが。また、多岐に渡る環境問題対策は、統括的、多岐的にあらゆる課で取組まれるべきでは。  
答 市長 様々な分野の政策において、広い観点で、地球環境の意識を持ちながら、統括的、総合的に政策をすすめていきたいと思う。

### 吉川消防署救急隊員暴行事件 市職員隠へいに関与の真相は

齋藤 詔治

問 市長秘書が、消防署に事件当事者の連絡先を電話にて指示した、この調査をお伺いします。  
答 政策室長 平成24年12月30日未明事件発生、前消防長から前管理者(前市長)へ電話で報告され現場に前議長がいたと言う事から、前管理者から前議会事務局長へ連絡するようにと指示があり、前局長は前議長の兄(前総務部長)に確認し、前議長は現場に行つて無い事が前局長より市長秘書へ、前局長は第一報が誤報との報告をし、秘書は誤報であった事の周知打消しが必要であると言ふ事を伝えた。  
翌年1月上旬に事件当事者が消防署へ謝罪したい旨等を消防組合に伝える指示を秘書が受け、秘書は兄の前部長に日程の確認依頼と連絡先を聞き、秘書から消防次長へ電話で連絡先の電話番号等を連絡、秘書はこれらの行為をしたのみで関与はしていない。  
問 中原市長、市職員の関与についてお伺いします。  
答 市長 当然取り消しは、前管理者が出したものですから、市の職員が関与していると言う事は無いと私は断言致します。

### 答えて市長！一般質問

次ページへ続く



## 子どもたちの笑顔のために 様々な環境整備を

濱田 美弥

問 美南地区の街づくり（中学校建設・スーパールの誘致・美南小の児童の人数増加とプレハブや学区変更など）について伺う。  
答 教育部長 新中学校は開校32年に向け子どもたちの学習環境を優先させながらもワークショップにて地域の拠点になるよう検討する。駅前のイオンは29年オープンに向けて準備中。小学校は人数の推移を見ながら空き教室などで対応していく。

小中学校を会場にして行えないか、その際の補助は。

答 教育部長 先進市の事例を今後の研究課題としていく。

◆通学路等交差点の歩車分離番号の検討を

問 市内の交差点を歩車分離の導入を検討を。

答 市民生活部長 導入が効果的な場所については警察と協議していく。

## 業務継続計画の策定状況を

吉川 敏幸

◆吉川市の子どもの学力の底上げ：小中一貫教育連携校・各種検定試験について

問 ①吉川市における業務継続計画の策定状況は。②現在、大規模災害により本庁舎が使用不可となった場合の代替施設はどこになるのか。

答 市民生活部長 ①平成27年3月の吉川市地域防災計画改訂において、予防計画の中にその策定を位置づけたところだが、業務継続計画は未策定の状況である。早期に策定してまいりたい。

②代替施設は、災害対策本部を消防庁舎に設けるが、その他の業務は被災を免れた公共施設に移り業務を行うため、具体的な方法については、業務継続計画策定の中で検討していく。

◆新庁舎の設計の変更理由を

問 ①全会派一致での附帯意見

をどのようにお考えか。②金銭面以外での理由を。③免震構造と耐震構造の地震エネルギーの受け方の違いは。

答 市長 ①真摯に受け止めていく。

答 総務部長 ②免震・耐震に耐震性能に差異は無く、スピード感を持った対応が可能。③耐震は直接地震エネルギーが伝わる。安全についても確保していく。

## 三十歳からの乳がん検診の 実施と自己負担額の軽減を

雪田 きよみ

問 乳癌は女性の癌の部位別罹患率が最も高い癌です。30歳を超えると急速に発症リスクが高まります。乳癌は五年経過後も再発の可能性があり、生活や人生の質に大きく影響します。早期発見・早期治療が大変重要です。乳癌検診の対象を30歳以上とすること、近隣市と比較して高い自己負担額を軽減していただくかと思えます。

答 健康福祉部長 厚労省の「癌検診のあり方検討会」中間報告やWHOの方針でも乳癌検診は40歳以上の実施が妥当とされています。受診率の向上のためには、効果的・効率的な周知方法を検討していきます。

も窓口負担ゼロへ

問 お金の心配がなく子どもを受診させられるように、市外で受診しても窓口負担をゼロにするべきだと考えます。

答 健康福祉部長 関東一都六県では、埼玉県以外の都県で県内の医療費の無料化が実施されています。埼玉県でも実施できるように、埼玉県に対して要望してまいります。

## 国保の広域化と 加入者の負担軽減を

佐藤 清治

問 県が納付金や標準保険料率を決定するにあたり市町村と協議していく事になるが国のガイドラインに縛られることはないか。

答 健康福祉部長 基本的にはガイドラインを踏まえた上で協議していくことになる。

問 広域化した時に一般会計から国保会計への繰り入れは独自に決めて良いと受けとめていいか。

答 健康福祉部長 ガイドラインでは解消、または削減すべきと示されている。担当としてはまだ議論まで至っていない。

問 国保加入者の中で子ども達が2017人（0才から15才）いる、均等割、3万3000円を課税するのはおかしい。

答 健康福祉部長 子どもに対する均等割軽減の要望は全国知事会等からも国に出されている。全国的な国保に対する課題になっている。今後、国でも議論されると認識している。

問 保険者支援金は国保税の引き下げに活用すべきでは。

答 健康福祉部長 考えていない。

## 吉川橋周辺、平沼西部地区 の都市計画変更について

加藤 克明

問 この地域は「道路狹隘」「木造密集地域」さらには「浸水被害」など様々な課題を抱えた地域でもある。今後どのような都市計画を進めていくのか。

答 都市建設部長 平沼周辺地区は、古くから中川の舟運や街道の陸運で栄え、市の発展や文化など支えてきた地区。この地区は、道路の幅員が狭く、建物が密集し、地震時における火災の延焼などの危険性が高い場所も含まれるなど、防災上の課題を抱えた地区であると認識している。市では、地元住民代表で構成される平沼周辺地区まちづくり協議会との協働により、「建て詰まり」の解消などを図る「地区計画」や建物の構造を防火性能の高いものとする「準防火地域」など建築の際のルールの導入を順次進めており、平沼周辺地区内約7割の地域に地区計画指定を行ってきた。今後も地元住民の意向を踏まえ、安全・安心なまちづくりの検討を進めていく。

浸水地域の治水対策についても、28年度改定する総合治水計画の中で検討していく。

## 総合的取り組みで 投票率向上を目指しては

伊藤 正勝

問 市長就任2年目。市制20周年。総合戦略もまとめた。市政にのぞむ基本方針をあらためて伺いたい。今後の施策の柱として「投票率の向上」を目指してはどうか。

答 市長 「価値ある未来」を、オール吉川で。行政、政治、市民の三位一体で推進したいと申し上げてきた。市長キャラバンの実施など情報公開、市民意見政策過程の可視化、責任の明確化。新庁舎、新中学校、東口開発についても見直し、年次計画を明示。投票率の向上は難しい。日常の積み重ねが大事だ。

問 先の市議選は42.9%。20代は21%、30代は29%。70代は66%台。おいしい給食、いじめ、防災や公園再生等々。各施策や政策の相互連携。国や県、市民との関係づくり。投票率向上の視点加え総合的展開を要望したい。新たに共通投票所設置の方策が打ち出されているが。

答 総務部長 市内の有権者であれば誰でも投票できる共通の投票所。現在国会で審議中。二重投票防止のオンライン整備が必ずで次の参議院選挙での実現は難しい状況だ。





# 常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

## ◆平成27年度一般会計補正予算

新庁舎建設について。耐震構造での縮減額は、免震と耐震構造とでは5億2千万円の縮減額に。面積減に伴う額は今の段階では明確に出来ない。

賛成全員で可決

## ◆平成28年度一般会計予算

広報よしかわの増ページの内容。カラー化は。全体に情報量が増していることによる。市内企業の紹介も考えている。カラー化は検討中。写真、イラストで見やすくし、スマートフォンで読めるアプリ「i広報誌」の配信にも取り組んでいる。

賛成多数で可決

## 総務水道常任委員会

### ◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

期末手当引き上げの影響額と報酬審議会の構成は。影響額は議員で4万2360円。総額86万4720円。審議会の委員は7人。自治会連合から2人。銀行、商工会青年会議所などで構成。議員報酬は40市中30番目である。

賛成多数で可決

## 文教福祉常任委員会

### ◆平成27年度一般会計補正予算

中曽根小学校プール改修工事は、早期に対応できませんか。プール終了後、速やかに解体、建築準備を進めます。

賛成全員で可決

### ◆平成28年度一般会計予算

市外での、子ども医療費の現物支給についてはどうですか。関東では埼玉県以外、都や県が実施。県へ要望します。小中学校でのエアコン設置は、大規模改修時に行うというが、具体的スケジュールを伺います。建設年次の古い学校からと考えられるが、決まっています。

賛成多数で可決

### ◆吉川市いじめ問題対策連絡協議会等条例

連絡協議会と教育委員会の連携を図るための「必要な措置」とは何ですか。いじめ防止のための基本方針で、学校及び市がすべきこと、重大事態に備えた組織を定めています。重大事態とは、生命・財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるときです。

賛成全員で可決

### ◆吉川市学校給食センター整備運営事業契約の変更契約の締結について

変動金利リスクについては、契約上はどうなっていますか。契約約款58条で規定。基準金利の見直しは、10年後に実施することとなっています。

賛成全員で可決

## 建設生活常任委員会

### ◆手数料条例の一部を改正する条例

改正内容とメリットについて。平成28年度4月から、長期優良住宅の認定が、新築のみから増改築についても認定できるようになった。メリットは税制面での軽減措置がある。また、長期にわたり住宅を使うことで、解体処理のコスト削減が図れる。

賛成全員で可決

### ◆消費生活センターの組織及び運営に関する条例

相談員の資格形態や処遇について。相談員の要件は、平成28年度より国家資格となる。ただし消費生活各資格（専門相談員、アドバイザー、コンサルタント）を持ち、実務経験が1年以上の相談員は「みなし資格者」となり継続できる。処遇は、非常勤特別職「消費生活相談員」として現行どおりとする。

賛成全員で可決

### ◆平成27年度一般会計補正予算

農業振興費の内容について。担い手確保・経営強化支援事業として補助するもので、TPP対策としての国の事業である。経営規模の拡大などに取り組む

賛成多数で可決

### ◆平成28年度一般会計予算

橋梁補修工事は、全体でどのくらいあり、いつ完了するのか。市内173橋について、5年毎に計画的に進めている。5年毎に点検し、順次補修していくことの繰り返しである。平成28年度は15橋の工事を予定している。

賛成多数で可決

## 議会を傍聴しませんか！ 次回定例会の予定

- 6月2日(木) 本会議【開会日・議案上程】
- 6月6日(月) 本会議【議案審議】
- 6月7日(火) 委員会【総務水道・建設生活】
- 6月8日(水) 委員会【文教福祉】
- 6月9日(木) 委員会【請願審査】
- 6月13日(月) 本会議【委員長報告】
- 6月14日(火) 本会議【一般質問】
- 6月15日(水) 本会議【一般質問】
- 6月16日(木) 本会議【一般質問・閉会日】

## ホームページ

ぜひ、ご覧ください！

検索

吉川市議会

本会議の会議録や議会活動などは、市のホームページでご覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。なお、今定例会の会議録の提供は6月上旬となる予定です。



# 3月定例会 審議結果

## 《市長提出議案》

○=賛成、×=反対、―=退席、議=議長（議決には加わりません）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	市民の会・無所属							自民・みらい			共産			公明							
		濱田美弥	林美希	岩田京子	稲葉剛治	戸田馨	降旗聡	伊藤正勝	稲垣茂行	齋藤詔治	吉川敏幸	加藤克明	中嶋通治	松崎誠	遠藤義法	雪田きよみ	佐藤清治	小林昭子	五十嵐恵千子	小野潔	互金次郎	
専決処分事項の承認について（平成27年度吉川市一般会計補正予算（第5号））	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
吉川市行政不服審査法施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市税条例及び吉川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市地域防災計画に定める大規模工場等の用途及び規模を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議
吉川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市いじめ問題対策連絡協議会等条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市立学校給食センター条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議
地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議
吉川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市学校給食センター整備運営事業契約の変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
教育委員会教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
農業委員会委員の任命について（第27号議案～第44号議案）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成27年度吉川市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成27年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成27年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成27年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成27年度吉川市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成27年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成27年度吉川市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議
平成28年度吉川市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議
平成28年度吉川市下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議
平成28年度吉川市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

## 《議員提出議案》

平成28年度吉川市一般会計予算に対する修正案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	○	○	○	×	×	議	
児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	議
「消費税10%」実施の中止を要望する意見書	否決	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	◎	×	×	議		
県内医療施設での子どもの医療費現物支給実施を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	議

\*会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議員団」の略です。

**編集後記**

平成28年熊本地震により犠牲になられた方へ深い哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに対しまして心よりお見舞い申し上げます。

東日本大震災から5年の節目を迎えた春。厳しい冬を越え爛漫と咲く桜が今年も格別美しく映りました。

去る1月24日に吉川市議会議員選挙が行われ、新たな市議会議員が決定し、2月5日の臨時議会を経て、この3月定例会は新体制で行われました。また、当然のことながら当広報委員会も新たなメンバーでスタート致しました。今年、市制施行から20周年を迎える吉川市。時代の変革を強く感じる今日この頃ですが、こんな時であるからこそ議会のあり方や議会広報の役割も一層重要であり責任も重いのと自覚しております。皆様にも少しでも読みやすい紙面づくりにさらに努めてまいります。決意です。

五十嵐恵千子



**表紙の写真**

先に行われ  
ました吉川市  
議会議員選挙  
におきまして  
新たに6名の  
新人議員が誕  
生し、女性議  
員の割合も2  
名から7名に  
増えて、新た  
な議員構成で  
スタートしま  
した。